

トラスツズマブ+パクリタキセル療法
(ハーセプチン+タキソール)

ID @PATIENTID
@PATIENTNAME 様

☐ コース目

😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	1日目	
			YSDA ####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####
トラスツズマブ(ハーセプチン)	抗がん剤です	90→60→30分	☒							☒							☒							☒								☒
クロルフェニラミン(ポララミン) ファモチジン(ガスター) デキサメタゾン(デキサート)	過敏症と吐き気を抑えるお薬です	5-15分	☒							☒							☒							—								☒
生理食塩液		30分	☒							☒							☒							—								☒
パクリタキセル(タキソール)	抗がん剤です	1時間	☒							☒							☒							休								☒
生理食塩液		5分	☒							☒							☒							☒								☒

😊 **治療による副作用**

注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	1日目
		@YSDA ####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####
自覚症状	アレルギー様症状	発熱や寒気、吐き気、頭痛、めまい、じんましん、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせ下さい。																												
	過敏症	痒みや顔のほてり、じんましん、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせ下さい。																												
	食欲不振・吐き気	食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																												
	関節痛・筋肉痛	肩や背中、腰や腕などの筋肉が痛くなったり、関節が痛くなることがあります。																												
	口内炎	口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかりと行いましょう。																												
	手足のしびれ	手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。																												
	脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)	髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																												
検査値	白血球減少	感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																												
	赤血球減少(貧血)	貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																												
	血小板減少	出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																												
	肝機能低下	体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなるがあります。																												

ハーセプチン: 心機能低下 (治療回数が増えると生じることがあります。息苦しさなどがありましたらお知らせ下さい。)



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

パクリタキセルは、水に溶けにくいのでアルコールで溶解されています。お酒が弱い方、飲めない方は、前もってお伝えください。治療当日は自動車の運転など危険を伴う作業は避けてください(交通事故を起こす危険性や、酒気帯び運転になる可能性があります)